

## 平成28年3月期 中間決算について

平成27年11月5日  
JFE鋼板株式会社

平成27年9月中間期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(百万円未満切捨て)

### 連結経営成績

(%表示は対前年同期増減率)

|          | 売上高    |        | 経常利益  |   | 特別損益 |   | 当期純利益 |   |
|----------|--------|--------|-------|---|------|---|-------|---|
|          | 百万円    | %      | 百万円   | % | 百万円  | % | 百万円   | % |
| 27年9月中間期 | 29,393 | △ 13.1 | △ 205 | - | 0    | - | △ 253 | - |
| 26年9月中間期 | 33,822 | 0.6    | △ 184 | - | 0    | - | △ 187 | - |

注 連結子会社数 27年9月中間期 5社、26年9月中間期 5社

持分法適用関連会社数 27年9月中間期 1社、26年9月中間期 1社

(百万円未満切捨て)

### (参考)個別経営成績

(%表示は対前年同期増減率)

|          | 売上高    |        | 経常利益  |   | 特別損益 |   | 当期純利益 |   |
|----------|--------|--------|-------|---|------|---|-------|---|
|          | 百万円    | %      | 百万円   | % | 百万円  | % | 百万円   | % |
| 27年9月中間期 | 26,088 | △ 15.0 | △ 349 | - | -    | - | △ 247 | - |
| 26年9月中間期 | 30,683 | 1.6    | △ 361 | - | -    | - | △ 250 | - |

### 【当中間期の概況と損益】

上期(当中間期)の住宅分野は、新設住宅着工戸数が、消費税率引上げ以降ようやく持ち直しております。当社製品が主に使用される一戸建住宅でも、6月以降に前年同月比増加に転じました。一方、非住宅分野の着工床面積はおおむね堅調に推移しております。

上期単体経常利益に関しましては、在庫調整を含め減産いたしました。量に応じた柔軟な生産体制、コスト合理化の結果、前年同期比13百万円の増益となりました。しかしながら、北海道を中心とした需要減により連結経常利益は、同△21百万円となりました。7月～9月期は黒字を計上しており、収益は改善傾向にあります。

また、14年度下期に対して、15年度上期の単体経常利益は1,227百万円、連結経常利益は1,131百万円改善しております。14年度下期にあった合理化工事、めっき設備改修費用などの一過性のコスト増は解消され、コスト削減効果もプラスに働いています。

### 【当期の見通し】

景気動向は、先行き緩やかに持ち直すと見られているものの、足元では個人消費や新設住宅着工の本格的な回復は不透明です。

下期は、季節要因や工事に伴う一時的なコスト増がありますが、ハイデッキ100製造設備の休止によるコスト削減、また、非住宅向強化商品(耐火ヴァンド、防水屋根エコラミ等)の設計織込みによる拡販、クロメートフリー商品の拡販、さらに、住宅関係では、カバー工法によるリフォーム分野の拡大、フレームキットの事業拡大などの収益改善対策を講じてまいります。

以上